教えて! じゅんこ先生!!

心と言葉が育まれる絵本の世界

総本にはさまざまなジャンルがあります。子どもの興味に合わせ、 徐々にジャンルを広げていくことで新たな世界に出会うことができま す。子どもは言葉を聞きながら絵の世界に入り込み想像を広げ、多くの ことを読み取っていきます。文字が読めるようになると自分で読んでほ しい思いが出てきますが、自分で読むこととお話を聞く喜びは別もので す。また、絵本を読んでもらう経験は、内容だけでなく読んでもらった人 の声や表情、肌のぬくもりなど多くの感覚と一緒に記憶に残っていきま す。絵本を真ん中に親子で心を通わす時間にしてください。



中川 順子 先生

広島大学附属幼稚園(東広島 園舎)主幹教諭

専門分野は幼児教育学、保育 実践など/保育園、認定こど も園を経て現職

おすすめの絵本を紹介



「さわってごらん! ふしぎなふしぎなまほうの木」

作: クリスティ・マシソン / 訳: 大友剛 出版社: ひさかたチャイルド

ここにあるのは1本の木。さわってごらん、それからページをめくってみよう。こすって、あたためて、なでて…声をかけて…耳をすまして…。季節の変化を五感を使ってさわって楽しむことのできる四季の絵本です。



「ここからおいしいよかんがするよ」

絵・文:たな

出版社:パイ インターナショナル

食べることは生きること!「食」は心の土台。食べるって楽しい、嬉しい、大好き! そんな気持ちを 温かな絵と表情から感じてください。ぱかっとふたを開けるたび料理が現れる、めくって楽しいしかけ絵本です。

紹介した絵本は 広島県立図書館で借りられます

広島県立図書館

広島県立図書館 Q https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/



家庭で「ちょっとやってみよう」と思える 役立つ情報を発信中

親子コミひろしまネット

親子コミひろしまQ

https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/



子供にとって遊びや日々の生活の全てが学びです!

「遊び」は「学び」

絵本で広がる世界編 幼児(3~5歳)シリーズ(15)

絵本って どう楽しめばいいの?

遊びや日々の生活には、子供の言葉、感性、探究心を育む「学び」があふれています。 絵本や図鑑を親子で楽しむ時間は、子供の興味や関心を広げ、



遊び 学び 育つひろしまっ子! ▼ 広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

「遊び」は「学び」 バックナンバーはこちら ▶



絵本を読む時間は子供にとって あなたと過ごす大切な時間"

絵本の楽しみ方 これでいいの?

- 2寝る前に読むだけでもいいの?
- 3同じ絵本ばかり読みたがるけど、いいのかな?
- 4 自分の読み方であってるのかな?



子供の発達は個人差が大きく、環境によって異なります。 子供の個性や発達のペースを大切にして、温かく見守っていきましょう。

楽しむのが うまく読めなくても 頑張らなくてもOK

- 上がると長くなっていきます
- ②短い時間でも親子で一緒に楽しむことが大事です。
- ③同じ絵本を読みたがるのはお気に入りの証拠。満足い くまで楽しむと、興味や関心は深まり、そして広がって いきます
- △家族の人の心地よい言葉の響きが安心につながりま す。子供の表情や反応を見ながら読む速さや声色を変 えてみるのもいいでしょう



-緒に楽しむことが 学びと絆の時間に

好きな言葉や文章を親子で声に出したり 物語の世界を感じたり、 体験したりする時間が 子供の興味や考える力、 感性を育てます



おおむね

- ◆ シンプルなストーリーの絵 本を大人がゆったり読んで いくことで、言葉や描かれ ている景色などから内容を 解釈していきます
- 歯磨きや着替えなど、生活 習慣をテーマとした絵本も おすすめです

おおむれ



◆ ストーリー性のある絵本も 楽しめるようになります。物 語を読んで想像したり、感 情移入したりすることで、感 覚や感性が豊かになります

おおむね





◆ ファンタジーの世界を楽し んだり、絵本のメッセージを 受け取って、考えたりもでき るようになります。知らない 世界を体験する喜びを知る とともに、思いを巡らせた り、調べたりすることにつな がっていきます

絵本を通して広がる 5つの力

「なんで?」「どうして?」から子供の世界は広がります。

絵本は想像力や好奇心を刺激し、考える力ややりぬく力を育てます。 親子で共感しながら楽しむ時間が、学びの原点になります。

乳幼児期に育みたい

5つの力

感じる 気付く

かかわる